



有志、求む！

FITチャリティ・ラン2022 実行委員会メンバー募集中

東京の金融業界が一丸となって、地域NPOへ寄付を行うFITチャリティ・ラン。

今年で18年目となるイベントは、**9年ぶりの国立競技場での開催**を目指して始動しました。

全員ボランティアで運営されているFITチャリティ・ランは、**新たな実行委員会メンバーを募集**しています。

国内外の金融機関や、関連事業会社に務めている多彩なメンバーとともに、参加者数千人規模のチャリティイベントを企画してみませんか？まずは気軽に説明会にご参加ください。

オンライン説明会開催

5月31日（火）20時～（約1時間）

右記QRコードから申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力ください。
Zoomミーティング情報をお送りします。お気軽にご参加ください。

19時より実行委員会を開催しますので、よろしければそちらもご参加ください。

お申込みはこちらから



お問い合わせ先：communications@fitforcharity.org



地域社会への貢献を、FITで

FITチャリティ・ラン（英名：Financial Industry in Tokyo For Charity Run）は私たちが働き、生活を営む社会の役に立つ活動に金融業界が一丸となって取り組むことを目的として、2005年に活動を開始しました。毎年5,000以上が参加するランニングイベントFITチャリティ・ランへのスポンサー費、参加費用の寄付を通じて、十分な活動資金を確保できていない団体の支援を行っています。活動開始以来87,000人以上の方々にご参加いただき、参加企業は合計128団体、寄付金総額は9億円にのぼり、多くのボランティア、協力企業のご支援により、集めた資金の9割近くを寄付するに至っています。

今年はいよいよ新国立競技場でのリアル開催を再開*、また昨年に続き遠隔地の方もご参加いただけるようオンライン形式（アプリ）も継続し、ハイブリッド形式での開催を予定しています。

運営が複雑になるハイブリッド形式、またコロナ禍におけるリアル開催においては、実行委員による安全な運営がより一層重要となり、より多くの実行委員会メンバーが必要になります。皆様のご参加をお待ちしております。

*感染状況に応じて開催方法は変更する場合がございます。

FAQ 良くいただくご質問

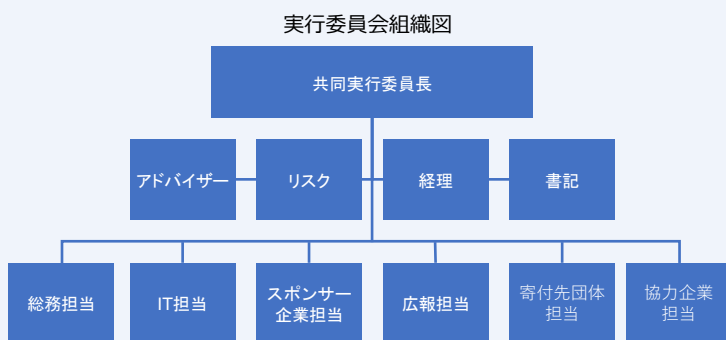
Q. FIT実行委員会とはなんですか？

A. 毎年5,000-6,000人が参加するFITチャリティ・ランを企画・運営しています。FIT実行委員メンバーは様々な金融機関や関連事業を展開する企業から集まった約50名のボランティアから構成されています。



2021年実行委員会メンバー（一部）

Q. FIT実行委員会メンバーはどういった活動をするのでしょうか？



A. イベント当日のコースや会場を統括する「総務担当」、オンライン開催のアプリなどの「IT担当」、協賛・参加企業との窓口である「企業スポンサー担当」、寄付先団体の選定や渉外を担当する「寄付先団体担当」、物的協賛企業を担当する「協力企業担当」、その他にも「広報担当」、「経理」、「書記」など様々な役割があります。ご希望に応じてこうしたサブコミッティに参加いただき、経験豊富なリーダーの元、各メンバーと相談しながら役割分担し、活動にあたっていただきます。貴方の持っているスキルや、費やせる時間に応じた関わり方がきっと見つかります。

Q. 活動頻度はどれくらいですか？

A. 全体会議、サブコミッティがそれぞれ毎月1度のオンライン会議を行っています。イベント開催日が迫るにしたがって必要に応じて開催しています。各サブコミッティではお仕事の状況に応じてサポートしあいながら業務を分担しており、概ね週に1時間程度が目安になります。



オンライン会議風景

Q. どんな企業の方がFIT実行委員会メンバーとして参加されていますか？

A. 金融機関および関連事業会社へお勤めの方であればどなたでもご参加いただけます。毎年多くの方が実行委員会メンバーとして活動しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。